



週報 第3041回

会長 中 透 副会長 上田 秀朗
幹事 杉本 憲一 SAA 瀧谷 達

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス izumiotsu-rc@iocrv.ne.jp info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ
Izumiotsu Rotary Club



今週の例会(2019年8月9日)

■ プログラム

卓話担当 今井 克範 会員

■ 次週のプログラム

8月16日: 定款の規定により例会休会

■ 今後の予定

- ・8月23日: 納涼例会
- ・8月30日: 卓話担当 川端 徹 会員
- ・9月6日: ガバナー公式訪問

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

今月の歌

海

海はひろいな 大きいな
月のぼるし 日がしずむ
海にお船を 浮かぼして
行ってみたいな よその国

■ 先週の例会

会長の時間

「脱水症(熱中症)」
梅雨が明け大阪の暑い夏が到来しました。

全国的にも脱水症で5000件位の救急搬送があり、10名位の方が亡くなっています。

今日は脱水症についてお話ししたいと思います。

脱水症とは水分と塩分からなる体液が不足した状態を言います。体液は子供で体の70%、成人で60%、高齢者で50%を占めており、酸素と栄養を体内に運搬する、尿や汗として老廃物を体外に排出する、発汗により体温を調節するという3つの重要な働きを担っている。

脱水となるとその3つの働きが損なわれるので、必要な栄養や酸素が行き渡らず、老廃物は蓄積し、発熱も起こります。

症状としては、食欲が減退し、消化吸収も悪くなり、飲水も落ちて悪循環となり認知機能、集中力、記憶力の低下、筋力の低下、手足のしびれ、足の攣りなど色々現れます。

特に高齢者では喉の渇きが起こりにくく、水分の摂取量が減少し、体液を多く蓄積する筋肉量の低下もあり、体内の水分量が減ってしまいます。また内臓の働きも低下し水分や塩分の吸収もわるくなります。その為高齢者は脱水症で見つかった時



中 透 会長

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3041回

には重篤なことが多く、救急搬送ということになります。

結論としては高齢者は、喉が渇いても症状が出にくいので、時間毎にコップ1杯位の水分補給をします。食事からの水分も重要ですので定期的に食事を摂る。

利尿剤など服用している場合は十分気を付ける。

会員のみならずご家族を含めこの酷暑を無事乗り切って頂きたいと思います。

幹事報告 杉本 憲一 幹事

○8月23日(金)納涼例会は午後7時より、ホテルきらりリゾート閑空20Fですので、おまちがえのなきようお願い致します

○10月10日(木)地区大会記念ゴルフ大会(天野山カントリークラブ)の締め切りが8月25日(日)となっておりますので参加される方は幹事までお願いします

委員会報告

○8月12日(月・祝)泉大津フェスタ(献血)が南大阪聖書教会であります。泉大津ロータリークラブとして後援しておりますので、記念品等ございましたらご協力よろしくお願致します(川端 徹 社会奉仕部門理事)

■ ビジター なし

■ 出席報告 会員数41名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
8/2	31名	10名	—	75.61%
7/19	33名	8名	2名	85.37%

■ メークアップ

榎本(7/19 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
渡辺(7/25和泉南RC)

■ ニコニコ箱

- ・クラブフォーラム、南出理事よろしくお願致します(中)
- ・南出理事、本日よろしくお願致します(杉本)
- ・南出さん、クラブフォーラムよろしくお願致します(瀧谷)
- ・飯野さん、週報にガラパゴスの地図、イグアナの写真をお知らせ(平山)
- ・理事会欠席のおわび(藤野)
- ・欠席のおわび(根尾)
- ・早退のお詫び(丹農)

ニコニコ箱合計	13,000円
累計	81,000円

先週のプログラム クラブ奉仕部門クラブフォーラム



クラブ奉仕部門理事
南出 和成

本年度クラブ奉仕理事担当の南出です。宜しくお願致します。始めに、委員会構成は、「会員増強クラブ研修委員会」「会報・IT委員会」「親睦活動委員会」の三つの委員会構成しております。どの委員会も、クラブの直接の運営におきましては、大変重要な委員会です。そのため、委員長さん始め委員会の皆様方は、強力な方々が担当されていると思います。私としましては、会長さんや理事役員さんと連絡を密にして各委員会活動が、スムーズに進む様サポート役として努めて参ります。

・ロータリー百科事典よりクラブ奉仕について説明。

・地区協議会説明

4月21日(日)和歌山大学にて行われました。(会員増強委員会活動基本方針)

年々会員数が減少している中、新規会員の増大と退会防止等に重点を置き、中野ガバナーエレクトの方針に沿い、1900名以上の維持、増強に努めたいと思います。最後に会員増強成功例(雑誌・公共イメージ委員会活動基本方針)

「ロータリーは、本来なにを意味するのか」といいますと、それは、「ロータリー」と呼ばれる一定の質の思想を意味します。決議23-34に『ロータリーとは、利己と利他との調和を目的とする人生哲学である』と記されているように、「ロータリー」とは人生哲学、即ち、哲学思想を意味します。このように、ロータリーの

運動は、倫理運動であります。ロータリーの公共イメージ高揚を考えると、ロータリーの倫理を進めることによって、ロータリーから提唱して行くことが大切であり、当委員会の重点目標にします。

・各委員会の内容説明
(会員増強クラブ研修委員会)

メンバー紹介
会員増強クラブ活動の中でも最も重要な活動の一つとよく言われますが、最も重要な活動と言い切っても過言ではないと、私は思います。会員の減少は、クラブ活動が制限されるばかりか、引いては、ロータリーの基本である奉仕の理念すら実践できなくなります。更には、クラブの存続すら危ぶまれます。存続の危機に瀕します。今よく言われている、サステナブル、持続可能な成長と繁栄のためにも、会員増強は、重要な活動ではないかと思えます。当クラブにおきましては、会員数約40名をキープしております。これも会員増強の成果ではないかと思えます。私も会員増強の委員長をしましたが、またご承知の方も多いため、引いては、候補者の方を、リストアップします、そして、委員会のメンバーで分担してその方に勧誘に参ります、そしてその方の入会の承諾を得て初めて、入会の準備が整います。とんとん、どんどんと、というわけには参りません。やはり、最後には、地区の委員長の話や、会員増強担当者の方々が常に話されている事のように、メンバーお一人お一人の協力と会員増強への熱意を戴くことが、必要ではないかなと思えます。ご協力。よろしくお願致します。

次に、クラブ研修についてです。前年度は、高寺さん、その前の年は、藤原さんに長いロータリー経験談も交え講演して頂きました。基本的には、入会3年未満のメンバーさんを対象にしておりますので、是非とも参加宜しくお願い致します。

(会報・IT委員会)
メンバー紹介
ロータリーの広報の対象としては、大きく分けて三つあります。一つは、世界や地域を対象として、二つ目は、他のクラブを対象として、三つ目は、クラブ内を対象としてです。 具体的な活動としては、ホームページの更新や、SNSであるフェイスブックの更新や、メンバーの瀧谷さんの協力を得て行っております。後、クラブ内広報においては、例会時に週報をお渡ししております。

今後に向けては、マイロータリーへの登録・活用や、SNSであるラインの活用を地区の推奨でもあり委員会で検討致します。

後、最後に、会長さんの話にもありまじうに、卓

話の週報掲載ですが、委員会のメンバーの負担にならないように簡素化を、考えております。宜しくお願い致します。

(親睦活動委員会)
メンバー紹介

ロータリー活動の基本である「親睦・交流」は、クラブの土台、ベースを作っています。この「親睦・交流」を深めることによって、奉仕活動を円滑かつ強力なものとしていきます。又、家族例会では、会員家族同士の親睦を深め、クラブの皆様にロータリーを理解して頂く活動でもあります。新入会員の方には、親睦・交流を深めて頂くためにも、まずこの委員会を担当してもらっております。

活動内容としましては 例会会場の設営・準備
緊急連絡網
イベントの計画・運営 等

私が親睦活動委員長を担当した経験で、一番印象に残っておりますのが、何と言ってもクリスマス家族例会です。その時の会長が藤原さん、幹事が井坂さん、クラブ理事が釜野信雄さんでした。帝国ホテルにて昼食をし、その後劇団四季を観劇し、帰りのバスの車窓より、御堂筋のイルミネーションを見ながら帰宅しました。私にとっては、大変印象に残った事業でした。又、会長の藤原さんには、自由に、かつ色々サポートして頂きまして、感謝しております。 本年度の家族例会も劇団四季が候補に上がっております。私としては、親睦と、交流をより深めるよう協力、サポートしていきたいと思っております。

以上がクラブ奉仕のクラブフォーラムです。

少し時間が残っておりますので、私事でございますが、私は、今年還暦になりましたので、少し其のことに、話をさせていただきます。

私の同級生は、ロータリーでは、杉本君と造園業の山本くんです。「お互いに還暦になったな」と話しております。又、還暦のお祝いを、私の兄弟と家族からして貰い、家族からは、「ひまわり」の絵画を記念に貰いました。その時に、昔父親の還暦には、赤い「ちゃんちゃんこ」を着てお祝いした事を思い出しました。しかし、最近では、年齢を感じる赤い「ちゃんちゃんこ」を着ないでお祝いされる方も多いのでは無いかなと思えます。そこから更に、70歳の高橋、77歳の喜寿、80歳の傘寿、88歳の米寿、90歳の卒寿でお祝いされる方も良く聞きます。ちなみに私の母親は、去年、卒寿のお祝いをしました。人生100年時代になってきていると感じました。

私の60歳の還暦に対しての思いですが、人生の第三コーナーを曲がるころかなと思っております。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3041回

ます。競艇でいえば、第一コーナーを回ったところで、ほぼ決まり、しかし、競馬でいえば、最終第四コーナーを回って直線まで分らないわけです。ただ、なにを基準にするかによっても変わってきます。

話は変わって、スポーツジムのロッカーで話ですが、他の人の会話が聞こえてきて、「84歳でトライアスロンを完走し、翌日ゴルフをプレーした。」そんなすごい御爺さんがおると聞きました。又、数ヶ月前の新聞で60歳からプログラムを覚え83歳でアプリを作った人が、米アップル社より世界最高齢のプログラマーとして招待された」と掲載されておりました。名前が若宮正子さんで、本も出版しております。世間には、凄い方がおられるなと思えました。

私の場合は競艇に近いかなと思っておりますが、ロータリーに入会させて頂き今では、ロータリーの中で年齢的にみても、数からみても真ん中ぐらいです。

まだまだ皆さんの話を聞かせて頂き勉強しないとイケないと思っております。



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において日々、奉仕の理念を實踐、すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。